

第1回検定が8日、東京・大阪・神奈川の会場で開催されました。



ジュニア防災検定（JBK）第1回検定の一般受検（個人受検）が12月8日（日）、東京（國學院大學）、大阪（追手門学院大手前中・高等学校）の各会場で開催されました。

東京会場には10時の受付開始を待ちかねて、保護者や指導者などに付き添われた受検者が来場。事前の説明をうけて10時30分のテスト開始で、一斉に問題に取りかかっていました。【写真は東京会場・初級】

また同日の様子は夜7時からのNHKニュース、大阪の関西テレビでも放映されました。

検定は事前課題と当日のテスト、事後課題まで含めた3段階で判定される仕組み。テスト終了後には試験官から事後課題の説明を受け、初級・中級とも12時30

分までに無事終了しました。結果は事後課題の提出を待って行われるため、1月下旬から2月上旬に合否判定となり、合格者にはその後、合格証書と「JBKバッジ」が贈呈されます。

なお学校・自治体などによる団体受検は、同じく8日に行われた神奈川県座間市を皮切りに、各団体の会場で実施されます。